

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	当院脳神経内科外来におけるパーキンソン病患者の臨床的特徴に関する後ろ向き研究
当院の研究責任者 (所属)	第三内科 助教 石原 聡
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	当科におけるパーキンソン病治療の現状を明らかにし、将来の診療体制の改善に役立てる。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2028年12月31日
調査データ(該当期間)	2024年1月～2024年12月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<ul style="list-style-type: none">●対象となる患者さま 上記期間で当科外来を受診した、パーキンソン病およびパーキンソン病関連疾患の患者さま●利用する試料・情報 カルテ記載からの情報収集<ul style="list-style-type: none">① 基本情報：年齢、性別、家族歴の有無、発症年齢、当科初診日② 受診機転：紹介元(院内 or 院外、クリニック/診療所、病院など)、紹介理由③ 臨床経過：初発時期(年/月)、初発症状、左右差の有無、前医での診断④ 臨床診断：パーキンソン病(PD)、パーキンソン病/レビー小体型認知症(PD/DLB)、多系統萎縮症(MSA-P/MSA-C)、進行性核上性麻痺(PSP)、皮質基底核変性症(CBD)、その他⑤ ④でPD、PD/DLBであった場合<ul style="list-style-type: none">・重症度分類(Hoehn&Yahr 分類)・運動症状(姿勢反射障害安静時振戦、筋強剛、運動緩慢、歩行障害)の有無・非運動症状(認知機能低下、不眠・うつなどの精神症状、非薬剤性幻視、排尿・排便困難、発汗異常、起立性低血圧などの自律神経症状、など)の有無

	<ul style="list-style-type: none"> ・検査所見：頭部 CT/MRI、脳血流 SPECT、DAT スキャン、MIBG 心筋シンチ施行の有無およびその所見 ・治療内容：各種抗パーキンソン病薬(L-DOPA 製剤、ドパミンアゴニスト、MAO-B 阻害薬、COMT 阻害薬、ゾニサミド、イストラデフィリン、アマンタジン)の内服量および L-DOPA 換算用量相当量 (LEDD：levodopa equivalent daily dose)、抗コリン薬(トリヘキシフェニジルなど)、抗認知症薬、向精神薬などの使用の有無、デバイス補助療法 (脳深部刺激療法：DBS、L-DOPA 持続経腸療法：LCIG、L-DOPA 持続皮下注療法)の導入の有無 ・問題点：治療による副作用、不十分な治療、社会的な問題など
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
試料・情報の二次利用	なし
個人情報の取り扱い	<p>患者さまの氏名や住所等の本人を直接特定できる個人情報は用いません。研究において対象者の情報を扱う際は、個人名、診療録番号などは使用せず、個人識別コードを用いて匿名化された新たな ID を割り付けます。割り付けられた ID と診療記録番号の連結可能な対応表は、第三内科 CRC がインターネットに接続されていないパソコンで厳重に管理します。研究成果に関しては学術論文・学会等での発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究に関連し開示すべき利益相反にある企業等はありません。本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとします。</p>
お問い合わせ先	<p>電話：098-894-1413 担当者：石原 聡 (satoshi430@gmail.com)</p>
備考	<p>本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、上記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、解析が終了している場合、論文化されている場合は参加拒否の申し出に応じられない場合もあります。</p>